

沖縄地方の気管支喘息 農漁村 6 地区における 発生頻度調査

出典	琉球大学医学会雑誌 (0289-1530) 8 巻 3 号 Page138-145 (1985. 10) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/1989072818)
著者	金城 勇徳 他
調査地域	沖縄県
調査時期	1983～1984 年
調査対象	沖縄県 本島 1 地区 離島 5 地区の 20 歳以上の住民
依頼数	—
回収率	—
診断方法	その他の調査票
有症率	全体 2.2% 20～29 歳, 1.4% 30～39 歳, 1.5% 40～49 歳, 2.3% 50～59 歳, 1.7% 60～69 歳, 2.5% 70～79 歳, 3.3% 80 歳～ 4.1%
調査概要	沖縄県本島 1 地区と離島 5 地区の喘息有病率調査。いずれもほとんど大気汚染は少ない地区であるが、喘息の有病率は低くなかった。